



危険物倉庫

○本社所在地：愛知県名古屋市南区七条町1-2

○事業概要：①危険物倉庫業②タンクヤード運営③ドラム缶の販売、リサイクル④1KLコンテナのレンタル、洗浄⑤タンクローリー輸送

○常時使用する従業員：45人(2025年5月時点)

○現在の売上高：19億円(2024年8月期)

○法人番号：7180001014578

○Web：https://www.sunlux.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
植松 佳江

顧客の求める高品質、高機能の物流サービスを実現する為、
全社員一丸となって業務品質の維持・向上に取り組む。

この「100億宣言」は、創業以来私たちが貫いてきた「顧客第一主義」を礎とし、安全・確実な物流サービスを通じて、お客様の事業と日本のものづくりを支えるという私たちの不退転の決意を示すものです。100億円企業への成長は、最新鋭の設備と人材への継続的な投資を可能とし、顧客価値の最大化と社会への貢献を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

液体危険物の一貫物流サービス事業において、2036年8月期に売上高100億円を達成することを目指します。



課題

- 既存の保管タンクが飽和状態にあり、旺盛な市場需要を取りこぼし、成長の機会損失となっている。
- 事業拠点が名古屋港の一拠点に集中しており、大規模災害発生時のBCP及び全国的な物流ニーズへの対応力に課題がある。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- タンクヤード及び専用棧橋の新設により、保管能力と荷役効率を抜本的に増強し、顧客への迅速かつ安定的なサービス供給体制を確立する。
- 消防法第四類1石油類対応の高機能タンクを導入し、EV・半導体関連など、より高度な品質管理が求められる成長市場のニーズを獲得する。
- 将来的にはM&Aも視野に入れ現在の単一拠点運営から脱却し、全国的な物流ネットワークの構築を目指す。

実施体制

- 代表取締役・植松佳江がプロジェクト全体を統括する。各具体的措置の実行にあたっては、事業、設備、管理の各責任者がそれぞれの専門分野を管掌し、社内各部門と連携して計画を推進する。
- また、大規模な建設工事においては、東海プラントエンジニアリング(株)といった専門性の高い外部パートナー企業と緊密に協力し、計画の着実な実行を図る。